



松木 純子 議員

学校の上履き見直しと「足育」について

問 上履きスリッパで避難することについて

学校運営協議会委員や保護者の皆さんと

情報共有してはどうか

答

今後見直しが行われる際には学校のニーズに応じた支援をしていきたいと考えております

問 靴を買い替えるタイミング

の目安にするために、学校の身体測定時に足の計測を取り入れてみてはどうか。

答 教育指導部長

小中学校においての身体測定については、学校保健安全法施行規則に定められている検査の項目に従い測定しており、現在のところ検査項目に足の計測を追加する計画はありません。

問 学校独自の判断で足の計測

を取り入れてみてはどうか。

答 教育指導部長

現在のところ身体測定時に足の計測を追加する計画は

ありません。足のサイズに適した靴を履くことについては、各学校から子どもたちや保護者の方へ呼びかけが行われるよう働きかけていきたいと考えております。

問

地域では防災意識が高まってきたことから、学校において上履きスリッパで避難することについて学校運営協議会委員や保護者の皆さんと情報共有してはどうか。

答 危機管理監

上履きにスリッパを使用することについては、災害に備える上で必要最小限の措置を講じているものと認識をして

おります。今後見直しが行われる際には連携を図りつつ、学校のニーズに応じた支援をしていきたいと考えております。

靴の選び方、履き方に関して対応できるように足育サポートセンターを設けて足と靴の相談窓口を設定してはどうか。

問

足や爪の痛みやトラブル、靴の選び方、履き方に関して対応できるように足育サポートセンターを設けて足と靴の相談窓口を設定してはどうか。

答 健康福祉部長

現在、市には足に特化した相談窓口はありませんが、今後足育の視点を取り入れた健康づくりに取り組む中で、市民の皆様の関心の高まりを

問 上履きと足育について市長

の見解を伺う。

答 市長

足育の考え方は大変重要であると認識しており、市民の皆様にも広めるなど、より一層推進していきたいと考えております。

学校においては、各学校現場や保護者様の思いが大切ですので、足育の考え方を広めていく中で、各学校への情報提供や取り組みへの助言を行いながら、広がっていくように後押しをしていきたいと考えております。

その他の質問

・メタセコイア並木周辺の交通安全と渋滞対策について